



## 竹村亜希子



プロフィール：竹村亜希子（たけむら・あきこ）1949年、名古屋生まれ、O型、てんびん座。3年半のOL生活を経て、結婚後占い師に。現在「占いの玉手箱」代表。執筆、講演、企業コンサルタント、プロデューサーなど、その活躍ぶりは占い業にとどまらない。

占い師として世間にデビューしたときは、なんと3児の母。「主婦ぼけの生活から脱皮しよう、何かやろうって。あるTVドラマがきっかけで決心したの。それが私には占いだっただ。当時、イベントの時代が来るって考えていたから、企業めぐりをして、イベントのなかに占いコーナーを設ける提案をしたんです」

それ以来、街角にボツンと座っている占い師のイメージを覆し、見事に占いをビジネス化させる。創刊以来の講談社「フライデー」の占いコーナーと、'88岐阜未来博の「世界占い館」の企画プロデュースは有名。

その鋭い洞察力で、行きつけの美容室も、2店に通い分ける。「おしゃべりな美容師は嫌い。シャンプー&

## 夢へ導く橋になりたいな

ブローのときに行く美容室は、最低限必要な会話だけ。とにかく仕事が早いし、仕上がりが完ぺき。10年以上は通ってます」とサロンへの信頼度は高い。

仕事について将来の希望はありますか——と聞くと「ありません。そんなもの」とあっけらかんと答える。

「でもね。私、橋になりたいんです。今、会社に40人の占い師スタッフがいるんですけど、みんなそれぞれ占い師としての夢を持つてる。その夢へ導く橋になりたいなって」

「このセリフかっこいいでしょ」とちゃめつけもたっぶり。何気ない会話を通して、竹村さんはグイグイと人を引きつける。まさに、洗練された女性の魅力を感じた。